

重要課題	機会	リスク	重要と判断した理由
DXを通じた中小企業の労働生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> 組織の求心力、社員のモチベーションの向上 ブランド・レピュテーション・販売への好影響 売上増加 	<ul style="list-style-type: none"> 組織の求心力低下 	ミッション・ビジョンの実現に直結する最も重要な社会への提供価値であり、SDGsゴール8等への貢献にもつながるため
楽しく創造的に活躍できる人材の創出	<ul style="list-style-type: none"> 社員の働きがいの向上 労働生産性・価値創出力の向上 優秀な人材の獲得・保持への好影響 ブランド・レピュテーションへの好影響 従業員エンゲージメント向上、離職率低下 	<ul style="list-style-type: none"> （理念を実践できない場合）組織の求心力低下 従業員のモチベーション・エンゲージメントの低下 労働生産性の低下 離職率の上昇 	ミッションに直結し、価値創造と中長期的な競争力向上を実現するための源泉であるため
ビジネスインフラとして信頼いただける品質の確保	<ul style="list-style-type: none"> ブランド・レピュテーションの向上 解約率低下 販売への好影響 	<ul style="list-style-type: none"> ブランド・レピュテーションの低下 解約率増加 売上低下 	ビジネスインフラにふさわしい品質の確保(優れたユーザビリティ、サービスの継続性)が事業成長に不可欠であるため
高度な情報セキュリティとプライバシーの保護	-	<ul style="list-style-type: none"> 操業停止リスク 訴訟リスク、損害賠償リスク ブランド・レピュテーションの大幅な棄損 売上低下 	情報セキュリティの確保と各国地域の情報保護規制への対応が事業活動の基盤であるため
企業価値向上を牽引するコーポレートガバナンスの実現	<ul style="list-style-type: none"> 経営効率の向上、内部統制の強化 企業価値向上への好影響 	-	理念の実現と企業価値向上には市場・社会の変化に適切に対応する実効性のあるコーポレート・ガバナンスが不可欠であるため
全てのステークホルダーに誠実な企業活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> レピュテーションへの好影響 ステークホルダーとの良好な関係構築 組織風土への好影響 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスリスクの増大 組織風土への悪影響 	誠実な組織の実現がステークホルダーとの信頼を育み、理念の実現と持続的成長の基礎となるため
理念実現にむけたサステナビリティ・マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> 持続的成長を支える非財務競争力の強化 ESG評価の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 非財務競争力の相対的低下 	理念の実現には社会要請を適切に把握・対応するマネジメントシステムが不可欠であるため
信頼いただけるブランドの実現とエンゲージメント強化	<ul style="list-style-type: none"> ブランド・レピュテーションの向上 マーケティング・人材採用への好影響 ステークホルダーとの関係の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 事業競争力の相対的低下（認知率、マーケティング、人材採用） 	ステークホルダーとの共創を実現する上で理念を軸としたブランド・コミュニケーションが不可欠であるため
新たな価値創造を実現するダイバーシティ・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材が活躍する組織の実現 イノベーション能力への好影響 組織のレジリエンス向上 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材を活かせないことによる競争力の相対的低下 	多様な人材が活躍できる組織づくりが組織のイノベーション能力とレジリエンスの向上に不可欠であるため
国際的に認められた人権の尊重を基盤としたビジネスの推進	<ul style="list-style-type: none"> 社会的信頼の確保 風通しの良い職場づくりへの寄与 	<ul style="list-style-type: none"> レピュテーション・コンプライアンス上のリスク増大 	社会からの信頼を確保し、事業に関わる全ての人が"楽しく働く"を実現するために人権の尊重は不可欠であるため
気候変動の防止とエネルギー・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 環境法規制への対応 （中長期）サービス競争力の強化 ブランド・レピュテーションへの好影響 社員のモチベーションへの好影響 	<ul style="list-style-type: none"> （短期）コストアップ ブランド・レピュテーションの相対的低下 	気候変動問題の解決に貢献し、ユーザーに環境負荷の少ないITサービスを提供するために必要であるため